

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【公開番号】特開 2018-71467 (P2018-71467A)

【公開日】平成 30 年 5 月 10 日 (2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2018-017

【出願番号】特願 2016-213574 (P2016-213574)

【国際特許分類】

F 0 4 B 39/16 (2006.01)

F 0 4 B 39/14 (2006.01)

F 0 4 B 41/02 (2006.01)

【F I】

F 0 4 B 39/16 E

F 0 4 B 39/14

F 0 4 B 41/02 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 29 日 (2019.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

気体が通過するフィルタと、前記フィルタを通過した気体を圧縮する圧縮部と、を備えた気体圧縮機であって、

前記圧縮部を覆うように設けられたカバーと、

前記カバーに設けられ、かつ、前記フィルタを支持する支持部と、

前記支持部に設けられ、かつ、前記気体が前記フィルタを通過する前に通る吸気口と、

前記支持部と前記圧縮部とを接続し、かつ、前記フィルタを通過した気体が行れる通気管と、

を有し、

前記吸気口は、前記カバーの内部に設けられている気体圧縮機。

【請求項 2】

重力の作用方向を上下方向とした場合に、前記吸気口は前記フィルタの上端よりも下方に配置されている、請求項 1 記載の気体圧縮機。

【請求項 3】

前記通気管は可撓性を備えている、請求項 1 または 2 記載の気体圧縮機。

【請求項 4】

前記フィルタを覆うキャップが、前記支持部に取り付けられている、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の気体圧縮機。

【請求項 5】

前記フィルタは、前記支持部に対して着脱可能である、請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項記載の気体圧縮機。

【請求項 6】

前記カバーの外部の気体を前記カバーの内部に吸入するファンが、前記カバー内に設けられ、

前記カバーの外部から前記カバーの内部に吸入された前記気体が、前記フィルタを通過

する、請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項記載の気体圧縮機。

【請求項 7】

前記カバーは、
前記カバーの外部の前記気体を前記カバーの内部に導く第 1 通気口と、
前記カバーの内部を流れる前記気体を前記カバーの外部に導く第 2 通気口と、
を有し、
前記吸気口は、前記カバーの内部における前記気体の流れ方向で、前記圧縮部よりも上流に配置されている、請求項 1 記載の気体圧縮機。

【請求項 8】

前記カバーは、
前記カバーの外部の前記気体を前記カバーの内部に導く第 1 通気口と、
前記カバーの内部を流れる前記気体を前記カバーの外部に導く第 2 通気口と、
前記第 1 通気口から前記第 2 通気口に向けて前記気体の流れを導くファンと、
を有し、
前記通気管は、前記気体の流れと交差する方向に、少なくともその一部が配置されている請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項記載の気体圧縮機。

【請求項 9】

前記圧縮部は、
クランクケースと、
前記クランクケース内に移動可能に配置されたピストンと、
前記ピストンの移動により前記気体を圧縮する圧縮室と、
を有し、
前記通気管を流れる前記気体は、前記圧縮室で圧縮され、かつ、前記圧縮室から吐出される、請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項記載の気体圧縮機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

一実施形態の気体圧縮機は、気体が通過するフィルタと、前記フィルタを通過した気体を圧縮する圧縮部と、を備えた気体圧縮機であって、前記圧縮部を覆うように設けられたカバーと、前記カバーに設けられ、かつ、前記フィルタを支持する支持部と、前記支持部に設けられ、かつ、前記気体が前記フィルタを通過する前に通る吸気口と、前記支持部と前記圧縮部とを接続し、かつ、前記フィルタを通過した気体流れる通気管と、を有し、前記吸気口は、前記カバーの内部に設けられている。